

24/9/25 名古屋市経済水道委員会（名古屋城部分）

名古屋市民オンブズマンによる、半自動文字起こしアプリによる文字起こし

委員長 北野よしはる（自民・守山区）：はい、おはようございます。

ただいまから経済水道委員会を開会をいたします。

この場合、本日の案件に入ります前に、さきの委員会において委員会提出資料に係る3副市長の当初の考え方や考え方の変遷についてご報告を求めることとしていた件に関し当局より発言を求めておられますので、お許しをいたします。

総務課長：本日予定されております案件に先立ちまして、前回、令和6年9月10日の当委員会におきまして、浅井委員よりお求めがあったことにつきましてご報告をさせていただきます。

まず、自由民主党名古屋市議員団団長と、3副市長との面談についてでございます。

出席者それぞれに話を伺ってきた内容でございますけれども、中田副市長および杉野副市長は、当局が提出をいたしました資料の、つまびらかな記述に違和感を覚えた旨の発言を、松雄副市長は、観光文化交流局が行った総点検に係る方針は適正だと思う。

市長に疑惑がかかるという重大なケースなどで、調査結果を包み隠さず記述した。

報告書の内容、すなわち、膨大なヒアリング結果から推認した結果は事実である。

報告書は、当局側の権限でまとめたものであり、修正はできない。

今回は特別なイレギュラーなケースであるとの旨の発言をした記憶があるとのことでございました。

その後、3副市長で協議いたしました結果、先日9月10日の総務環境委員会において、お示しいたしました共通認識に至ったものですので、ご理解賜りたいとのことでございました。また、自由民主党名古屋市議員団団長は、上記のこと以外に、松雄副市長が、記憶がないと言っているが、市長は、議会が圧力をかけたと疑念を持っていると発言したと指摘されておりました。

以上でございます。

松雄副市長：続きまして、私の考え方につきまして、この場をお借りいたしましてご報告をいたします。

観光文化交流局長とは、常日頃から十分意見交換をしており、事業の進め方や考えに齟齬はございません。

私は一貫して、観光文化局交流局が行った総点検に係る方針と報告書の内容につきまして、局長と思いを一つにしているところでございます。

この度の件につきましては、職務の執行の公正さに対する市民の疑惑や不信を払拭するために、名古屋市職員の倫理の保持に関する条例の趣旨にのっとり、局長をトップとする観光文

化交流局行政管理委員会のもとに、検証部会を設置して、局長のリーダーシップのもとに点検に取り組んだものであると理解しているところでございます。

その方法といたしましては関係職員の証言による以外になかったことから、ヒアリング結果を包み隠さず報告する方針で対応することに対して、私としても了解をしておりました。しかし、このような特別な事情があったとはいえ、6月18日の経済水道委員会におきまして、局長が、手続き面について配慮や丁寧さに欠けているとの陳謝をしたところであり、その調整に際し、私も同様の認識に至ったものでございます。

その後、他の副市長とも協議をいたします中で、職員と議員と職員とのやり取りにつきまして当事者の一方である議員に確認を取らずに報告書に記載したという点で、正確性の担保が不十分であり、記載内容といたしましても、委員会資料として提出するにあたり、適切な判断が行われなかったことにつきまして、9月10日の総務環境委員会において、3副市長の共通認識として表明したものでございます。

観光文化交流局の行政管理委員会がまとめた報告書をそのまま委員会説明資料における添付資料として提出しましたことは反省しており、改めてお詫びをいたします。

今後このようなことがないように徹底してまいりたいと存じます。

委員長 北野よしはる（自民・守山区）：はい、お聞きおよびの通りであります。

小出昭司（自民・中村区）：委員長、今、ご説明資料いただいてご説明もいただき、お詫びもしていただいたところなんですけど、我々議会とですね、行政の皆さんとの関係性において、一番重要なことは私は信頼だと思うんですね。

今回この件において信頼が音を立てて崩れていくようなことになってしまったということだというふうに私は認識をしています。

お詫びもいただいたんですけど、一度表に出てしまったものはですね、例え撤回をしていただいてもたにしてもですね、お詫びをしていただいたにしても、もう消えることはない大変な問題だというふうに思います。そんな中で今日いただいたお話いただいた資料の中においても、まだこの自民党の市議団の団長が指摘していることに対して松雄副市長は記憶がないという話があったり他の副市長さんの方からはもうその場にいたわけですからどういうふうな認識いてくださるかってこともありますし、一度両資料を中心にですね、この総点検における所管事務調査をまたちょっと再度やっていただく必要があるんじゃないかなというように私思っておりますので、委員長の方でぜひお取り計らいをお願いをしたいというふうに思いますので、よろしくお願いをいたします。

委員長 北野よしはる（自民・守山区）：ただいま小出委員より指摘された内容について、総点検等々についてこれは所管事務調査の開催をしたらどうかというようなご要望がありましたけれども本件につきましては正副委員長の一任という扱いといたしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

はい、ではさよう取り扱わせていただきます。

では、続きますして正副委員長といたしましては、委員会提出資料に係る3副市長の共通認識はひとまず承知をいたしますが委員会提出資料の調整は従来より、委員の皆様のご了承のもと、正副委員長において、行わさせていただいてきたものでありますので、今後につきましても、委員の皆様からご要求があった際にはその都度資料の調整等を行ってまいりたいと考えておりますので、よろしく願いをいたします。それでは松雄副市長にはご退席いただいて結構であります。